

中野市水道事業運営審議会 会議録（要旨）

日 時：平成25年11月13日（水）午前10時～10時15分

場 所：中野市市民会館47号会議室

出席者：委員（敬省略）原信重、小林貴三子、原田孝男、丸山義俊、神田一枝、
高木幹男、小林優子、島田君子

事務局 小林建設水道部長、山岸上下水道課長、中島課長補佐兼
下水道係長、奈良上水道係長、野村営業係長、池田監理
係長、長澤副主幹、小林主査、神田主事

1 開 会 山岸上下水道課長

2 会長挨拶

3 協議事項

（1）水道料金並びに下水道使用料及び農業集落排水施設使用料等について

○ 会長 諮問の概要説明

○質疑応答

【委員】

前回の会議において委員から発言があったように、料金等について昨今の経済情勢を考慮のうえ長期的な視点からみれば、各家庭が値上げに対応していくことは容易なことではないと私も考える。

本審議会における協議事項とは別として、水というのは食料と同等かそれ以上に生活に無くてはならないものであることから、軽減税率を導入するなど、市として国に働きかけをおこなっていただくことを要望したい。

【事務局】

委員からの一つの意見として受け止めたい。市に対し要望があったことの公表の仕方について、本審議会は公開であるため委員の発言は会議録として市のHPに掲載されるが、それでよいか。それとも市長への答申の際の附記事項として答申書に記載するか。どちらにすべきか委員の方から意見を頂戴したい。

【委員】

答申の附記事項としていただきたい。

【事務局】

わかりました。

○ 採決

<諮問に基づいた答申とすることについて、挙手により全員賛成>

【会長】

答申についてまとめたいが事務局で案はあるか。

【事務局】

答申については、諮問のとおり賛成のご決定をいただいたので、諮問書の内容に審議経過を書き加えて答申書案を作成し、会長及び会長代理に了承を得たうえで市長に答申することにした。

<全員意義なし>

4 その他

【事務局】

ただ今決めていただいた内容により、11月19日水曜日、午前9時に会長及び会長代理から市長へ答申をお願いしたい。

7 閉会（会長）